

ポエー研究

第9号

目次

巻頭言 国際会議の到来	巽 孝之	1
論文		
<i>Fahrenheit 451</i> に蘇る“Berenice” —— ポー/ボードレール/ブラッドベリ/ トリュフォーの「死なない作品」 ——	宇佐教子	3
ポーとフィッツジェラルド —— 美女をめぐる屹立と倒壊 ——	千代田 夏夫	25
Viewing and Poe's Detective Fiction: Intrusion of the “Real” in “The Mystery of Marie Rogêt”	FUKUSHIMA Shoichiro	39
シンポジウム 異言語間のポー —— その翻訳可能性・不可能性を考える ——		
はじめに	井上 健	49
フランスの鴉はネヴァーモアと啼かない —— 翻訳と散文詩について ——	鈴木和彦	52
“The Bells”の翻訳と変奏 —— バリモンとナボコフの事例を比較考察する ——	寒河江 光徳	65
翻訳の不可 ^{カフカ} 、賞味期限、および巧拙と、後熟の関係	鴻巣 友季子	81
特別講演		
尾崎翠とポー —— モダニズムとフェミニズムの接点 ——	水田 宗子	89
日本のポー研究書誌(7)	西山 智則編	109
会 則		111
投稿規程		113

日本ポエー学会

2017年